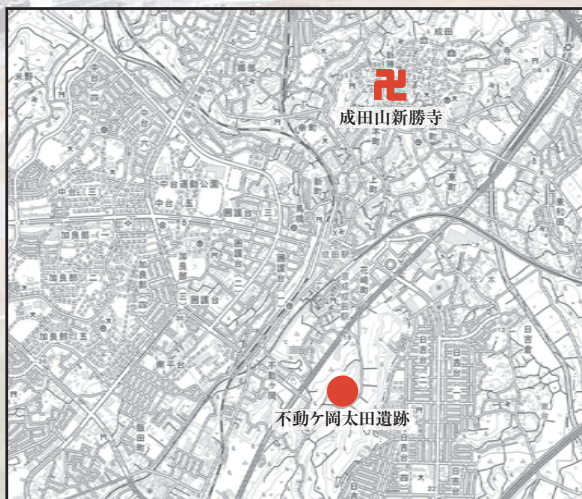




ふ どう が ね が ね の た 成田市不動ヶ岡太田遺跡(第3次)

不動ヶ岡太田遺跡は成田市の南部、根木名川^{ねこな}によって形成された谷津の西岸、標高約36mの台地上に位置します。令和6年度から調査が始まり、令和7年度の第3次調査まで発掘を行った結果、8世紀から9世紀までの奈良・平安時代の集落であることが分かりました。



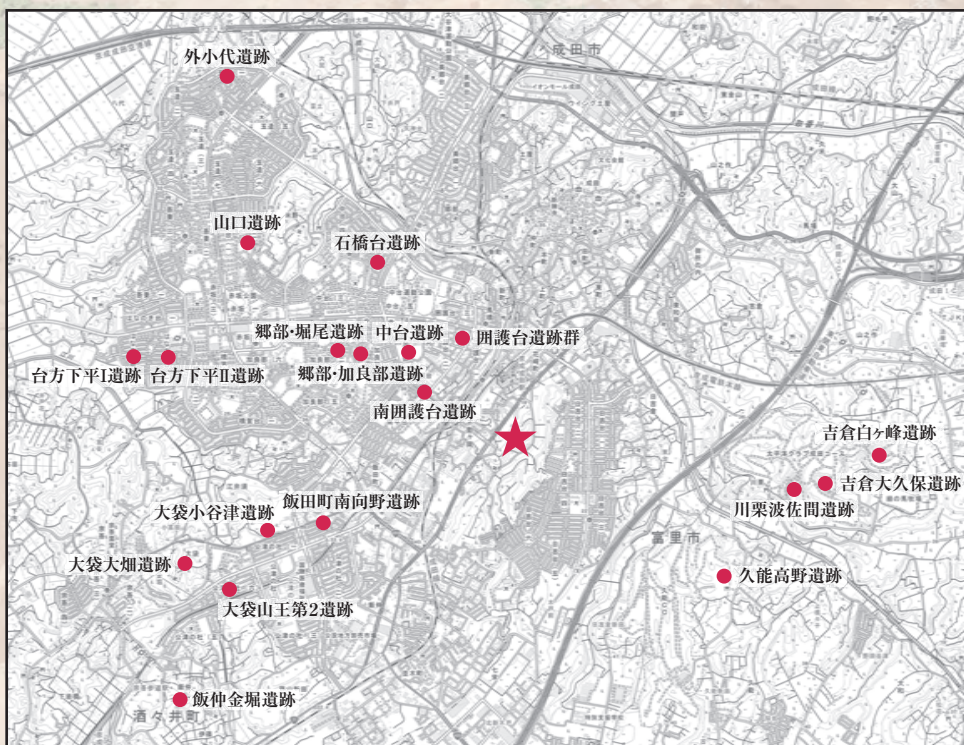
不動ヶ岡太田遺跡位置図

不動ヶ岡太田遺跡は成田市の中心部からほど近く、成田山新勝寺^{なりたさんしんしょうじ}までわずか2kmという位置にあります。

新勝寺は現在では有名な仏教寺院ですが、不動ヶ岡太田遺跡の時代には、存在していませんでした。

しかしながら、この地域一帯では仏教に関係すると考えられる遺跡が多く見つかっており、それは仏教関連遺物と呼ばれる遺物や、仏教に関係する遺構を検出していることからわかっています。

今回の調査で検出した遺構は、縄文時代の陥穴が5基、奈良・平安時代の竪穴住居跡が4軒、掘立柱建物跡が2棟です。この掘立柱建物跡の内1棟は、四面廂付掘立柱建物跡^{しめんひさしつきほったてぼしらたのものあと}と呼ばれる珍しい遺構です。(次ページへ)



仏教関連遺物出土遺跡



ひさし

四面廂付掘立柱建物跡は、通常の掘立柱建物跡の周りに廂を支えるための柱跡がもう一周巡る遺構で、その特殊性から主に仏教寺院として考えられる遺構です。今回検出したものは、身舎が3間×2間、^{もや}廂部が5間×4間の規模になります。この隣にも、2間×2間の掘立柱建物跡を検出し、この2棟は軸が同一方向であることから同時期に建てられたものと考えられます。この2棟は遺跡の中心部である、もっとも標高の高いところで検出しており、その重要性を窺い知ることが出来ます。

不動ヶ岡太田遺跡からは、仏教に関係している遺物が出土しています。その最も顕著なものが、^{てっぱつ}鉄鉢形土器と呼ばれる土器です。鉄鉢とは、仏教で用いられる道具の一つで、古代にこれを模したものを鉄鉢形土器と言います。今回出土したものは、須恵器製の完形品です。この遺跡周辺での完形品の出土は初で、非常に貴重な例です。

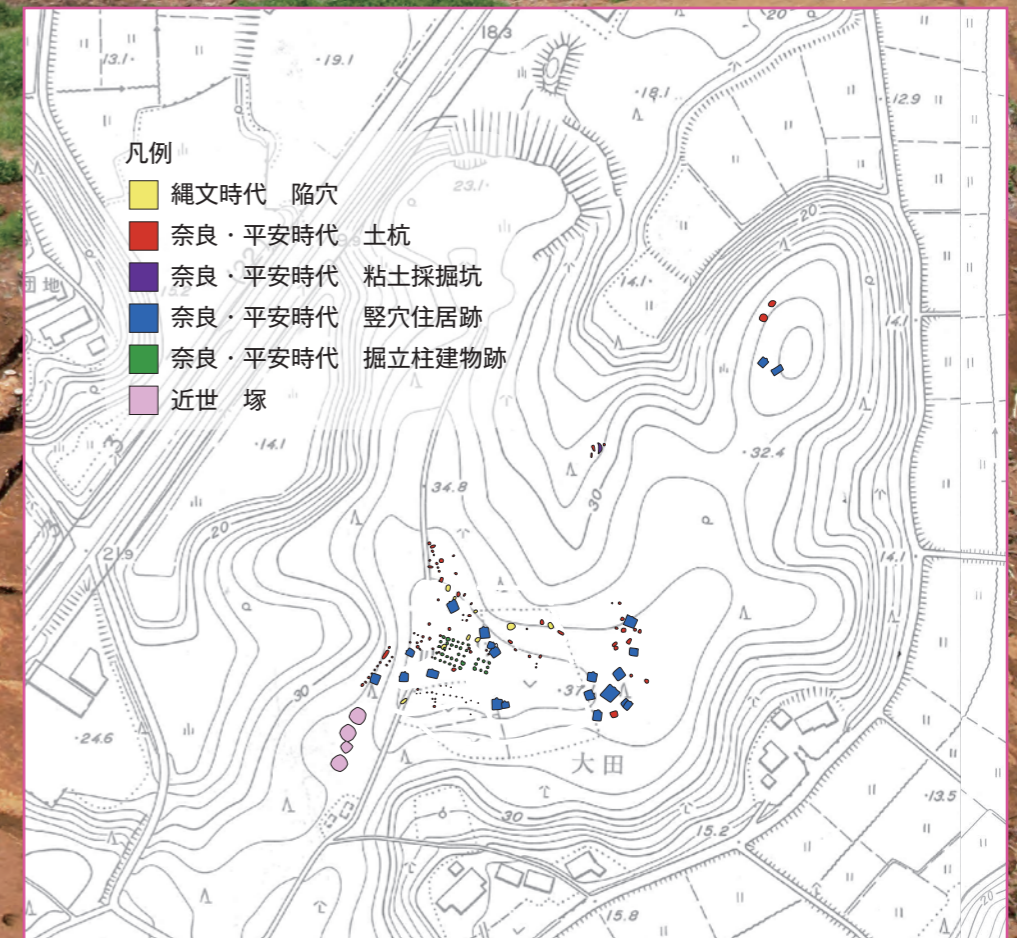
これらから、不動ヶ岡太田遺跡は仏教に関係する遺跡であることが分かり、四面廂付掘立柱建物跡は仏教寺院跡であることが推定されます。本地域一帯では、不動ヶ岡太田遺跡と同様に四面廂付掘立柱建物跡や仏教関連遺物が出土する遺跡が多くあり、非常に仏教に関係の深い地域であるということが分かります。今回の発掘調査は、この地域の信仰の一端を見ることができ、今後の研究の一助となる貴重な調査となりました。



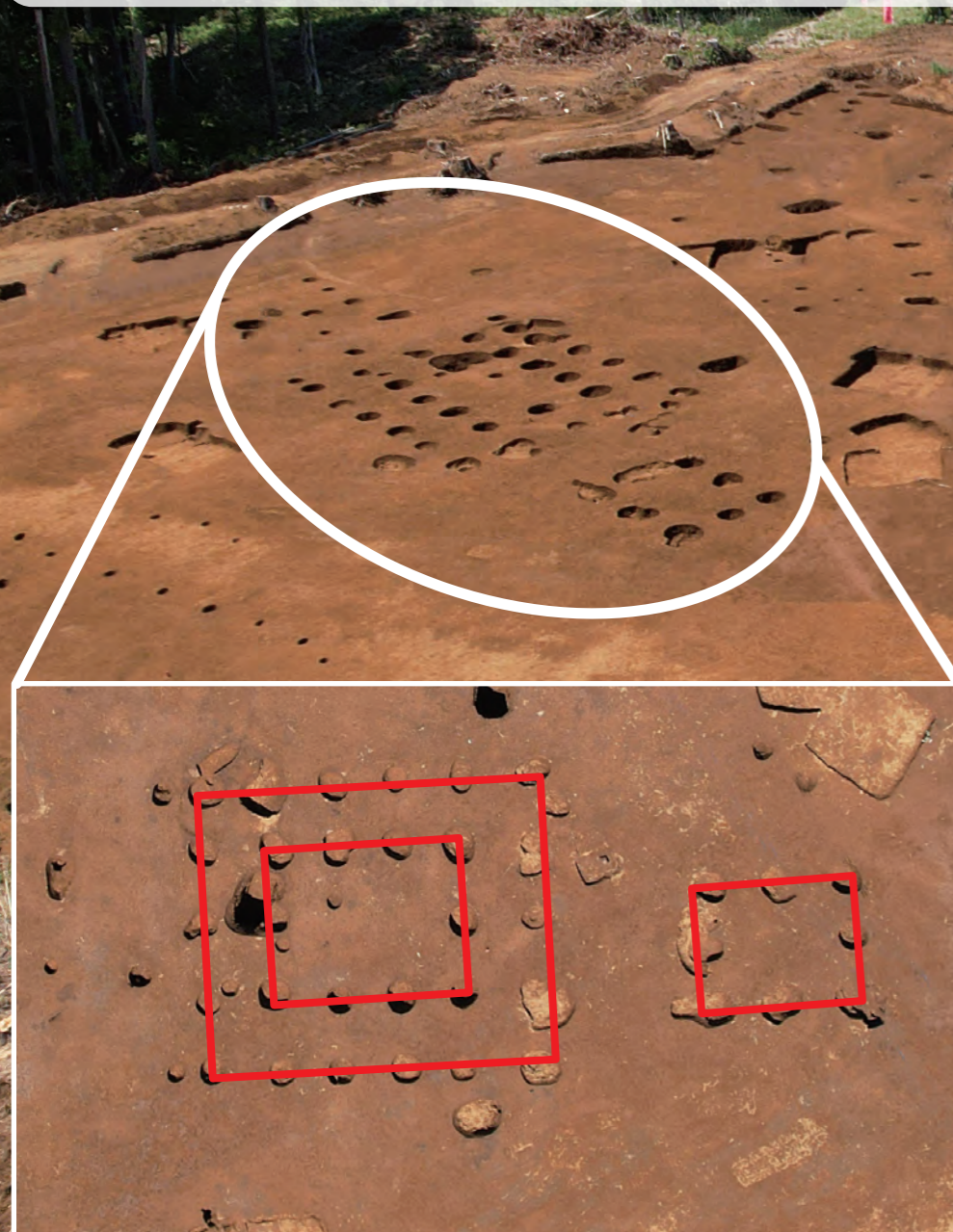
不動ヶ岡太田遺跡出土遺物



鉄鉢形土器



不動ヶ岡太田遺跡遺構配置図



四面廂付掘立柱建物跡



《NEWS》

■公益財団法人印旛・柏文化財センター 第23回遺跡発表会を開催しました

令和8年2月7日(土)に佐倉ハーモニーホールにおいて第23回遺跡発表会を開催いたしました。(公財)千葉県教育振興財団文化財センター長の木原高弘氏を講師としてお招きし「古代印旛の有力首長の本拠地を探る—印旛郡長隈郷の特性を中心に—」というテーマで講演を行っていただきました。

来場者数は194人で、多くの方々に奈良・平安時代における成田市から佐倉市にかけての様相ついて、理解を深めていただきました。なお、今回の発表は当センター公式YouTubeにて配信予定です。令和8年度も引き続き開催する予定です。



《令和7年度 調査を終えた遺跡》 (3月現在)

- 《佐倉市》上志津干場遺跡(第8次)(縄文)
- 《印西市》西ノ原第1遺跡(第2地点)・第3遺跡(第5地点)(旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良・平安、中・近世)
細田台遺跡(縄文)
- 《山武市》大椎木遺跡(第2次)(旧石器、縄文、古墳、奈良・平安)

《令和7年度 調査を行っている遺跡》 (3月現在)

- 《四街道市》馬洗塚群(中・近世)
- 《印西市》向新田遺跡(第5地点第2次・第6地点)(古墳、中・近世)

《令和7年度 整理作業を終えた遺跡》 (3月現在)

- 《佐倉市》白井田宿内砦跡(第3・4・6次)(中・近世)
城山ノ作遺跡(第2次)(縄文)

- 《四街道市》馬場No.-1遺跡(第2次)(縄文、弥生、奈良・平安、中・近世)
- 《八街市》柳沢牧前栄駒袋野馬土手(近世)
- 《印西市》道作1号墳(第2・3・4次)(古墳)
前戸遺跡(第7地点)(奈良・平安、中・近世)
- 《栄 町》宮前遺跡(古墳、奈良・平安)

《令和7年度 整理作業を行っている遺跡》 (3月現在)

- 《成田市》不動ヶ岡樋田I遺跡(縄文、古墳、奈良・平安、近世)
不動ヶ岡太田遺跡(第1~3次)(縄文、奈良・平安、近世)
不動ヶ岡中弘遺跡(縄文、奈良・平安、近世)
- 《佐倉市》宮本宮後遺跡C地区(第3次)(縄文、弥生、古墳、奈良・平安)
生谷松山遺跡(第1・3次)(縄文、古墳、奈良・平安、中世)
- 《印西市》細田台遺跡(縄文)
- 《柏 市》花戸原遺跡(第14、16~25次)(旧石器、縄文、古墳、奈良・平安、中・近世)
中馬場遺跡(第14次)(縄文、奈良・平安、近世)

※発掘現場、室内作業は見学いただけます。
ご希望に添えない場合もありますので、かならず事前にご連絡ください。

《ご案内》

ホームページとスマートフォン版サイトにおいて当センターの最新情報をお伝えしています。ぜひご活用ください。

PCサイト <http://www.inba.or.jp>

スマホサイト <http://www.inba.or.jp/sp>

